

令和 7 年 2 月 17 日 午前 8 時 30 分受領

令和 7 年 2 月 16 日

日出町議会議長 金元 正生 様

議員番号・氏名 | 番 多田 利浩

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問要旨	質問項目	備考
1、農業振興について	1、日出町の農業の就業者数はコロナ禍を挟んで大幅に減少。65歳以上が半数を占め高齢化が深刻となっています。ファーマーズスクール開講で新規就農者の確保に努めていますが、10年後や20年後を考えた場合の対策には至っていない印象です。町長は農業の6次産業化で稼げる農業へつなげると述べています。 今後の農業振興について見解を問う。	① 農業の就業者数の具体的な推移は。 ② 就業者の減少を補い、天候の変化に適応する農業を目指して人工衛星のデータ活用を行いませんか。 ③ 野菜価格の高騰で冷凍野菜の消費が増えています。冷凍野菜の加工・販売に取り組みませんか。 ④ 収穫までの期間の短い「ミニ野菜」の栽培に取り組みませんか。 ⑤ 健康意識の高揚で機能性野菜が注目されています。機能性野菜の栽培に取り組みませんか。	
2、漁業振興について	1、農業同様に漁業も就業者数の大幅な減少、65歳以上が半数を占める高齢化が深刻な問題となっています。さらに、地球温暖化による影響が漁業にも現れています。ブランド魚「城下かれい」を日出町のシンボルとして守っていくために、また農業同様に「稼げる漁業」で就業者を増やすための工夫が求められています。 今後の漁業振興について見解を問う。	① 漁業の就業者数の具体的な推移は。 ② 稚魚の成長に必要なアマモの保全活動をさらに推進しませんか。 ③ 陸上養殖が話題になっています。大分県は沖縄県に次いで全国でも2番目に多い55件が取り組んでいます。城下かれいの安定供給のために、気候変動に影響を受けない陸上養殖に取り組みませんか。 ④ 「城下かれい祭り」は今年で40回目を迎えます。第1回の頃とは社会状況が大きく変化しました。今一度、開催趣旨を明確にしてはどうですか。	

